

生物多様性科学専攻分野教授公募要領

平成24年2月17日

関係学部等の長殿
関係機関等の長殿

東京大学大学院農学生命科学研究科長 長澤 寛道

本研究科、生圏システム学専攻では、陸域から海域までの連続性を意識した、生圏の保全・管理に関する研究・教育を推進しています。このたび、下記要領で、教員（教授）1名を公募します。つきましては、関係各位に周知いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 募集人員：教授1名
2. 所属

生圏システム学専攻 生物保全学講座 生物多様性科学専攻分野

3. 所属分野に期待される研究と教育の内容

生物多様性をもたらした適応，進化の仕組みやその維持機構の解明を通じて、人間活動と調和のとれた生物多様性の保全の方策を探る。フィールドに重点をおいた研究・教育が望まれる。

担当予定科目

学部（フィールド科学専修）

生物多様性科学、生物多様性科学実習、フィールド科学演習

大学院（生圏システム学専攻）

修士課程：生圏システム学総論、フィールド科学総合演習、生物多様性科学総論、生物多様性科学特論、生物多様性科学演習、生圏システム学実験・研究

博士課程：生物多様性科学特別演習、生圏システム学特別実験・研究

4. 採用予定時期：平成24年8月1日以降

5. 応募資格：下記の総てに該当する者

- (1) 博士の学位を有する者
- (2) 上記の研究領域で優れた研究業績を有し、学生の教育指導等を積極的に行える者
- (3) フィールド研究の豊富な経験を有する者
- (4) 上記の講義・演習を当該専攻分野の教員と分担して担当可能な者

6. 選考方法

生物多様性科学専攻分野教授選考委員会にて選考し、教授会の議を経て候補者を決定する。必要に応じて面接を行う。教授会での審議終了後、選考結果を通知する。応募

書類は返却しない。なお、面接を実施する場合には平成24年5月15日(火)を予定。

7. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績目録(学位論文、原著論文、総説、著書、その他)
- (3) 教育業績目録
- (4) 社会貢献目録(学会活動、委員会活動等)
- (5) 主要論文の別刷またはコピー(5編以内)
- (6) これまでの研究・教育の概要、特に、フィールド研究の実績(2000字程度)
- (7) 研究計画(2000字程度)
- (8) 教育方針(1000字程度)
- (9) 研究内容について照会できる方(2名以内)の氏名、所属・職名、連絡先(住所、電話番号、e-mailアドレス)

8. 応募締め切り：平成24年4月23日(月)必着

9. 書類送付先および問合せ先

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻

井出雄二

電話：03-5841-5490 Eメール：ide@es.a.u-tokyo.ac.jp

(封書に「生物多様性科学専攻分野教授応募書類」と朱書し、必ず簡易書留で送付すること)

10. 当該専攻(基幹講座)の教員構成

		教授	准教授	助教
生物保全学講座	生物多様性科学専攻分野	(本公募)	宮下 直	藤田 剛
	保全生態学専攻分野	鷺谷 いづみ	吉田 薫	西廣 淳
生圏管理学講座	緑地創成学専攻分野	未定	大黒 俊哉	大久保 悟
	森圏管理学専攻分野	井出 雄二	—	齊藤 陽子
	水域保全学専攻分野	佐野 光彦	岡本 研	青木 茂

11. 本専攻の概要、研究科・学部の概要等は下記のホームページを参照のこと。本学では、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

<http://www.es.a.u-tokyo.ac.jp/>

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>